

第9回 多摩川子ども環境シンポジウム

発表⑥-1

「多摩川でボートを楽しむ会に入って」
～多摩川でボートを楽しむ会～

川崎市 東門前小学校 6年 長野 龍之介



僕が多摩川でボートを楽しむ会に入った理由はポスターを見て多摩川でボートを漕ぐのが楽しそうだと感じたし、またスポーツをあまりしていないからボートをこいでみたいと思いました。



月に一回か二回がんばってこいでいます。



練習でこいでいるときに、川の風がきもちよく感じ、魚がはねたりさぎが休んでいるのを見るのが楽しいです。



川からみる堤防の景色は陸から見る景色と違って美しく見えるように感じました。



ことしは、ボート大会に五回参加してメダルを取ってうれしいです。最初はボートに乗るのも怖かったけれど、



おもしろい子やクールな子がいていろいろ声をかけてくれ、そのおかげでレースはリラックスして戦えました。



僕は多摩川でボートを楽しむ会に入って多摩川のかんきょうを大切にしていくことをか
んがえるようになりました。

ボートをこぐだけでなく・川に落ちているペットボトルや空き缶をひろえるようになりました
。



これからもボートをつづけていきたいと思います。